

島尻地区バドミントン春季シード権大会  
運 営 規 定 (R7・4月30日版)

I. 全体の運営に関すること

- (1) 大会会場 5月3日(土) 男子→佐敷中学校 女子→玉城中学校
- (2) 初日の開場は8:00とします。また、8:15より監督会を行います。※棄権などがあれば、大会当日の朝までに本部へ報告。
- (3) 公式練習について
  - ・初戦に限り試合開始前に2分間行えます。使用するシャトルは持参する。
- (4) 身なりの悪い生徒は大会に出場させないでください。※各学校長が認めた生徒のみ参加
- (5) 事故防止及び試合進行をスムーズに進行するために、フロア及び通路、玄関ロビー空きコート、コート間、コートサイドなどでの練習は原則として認めません。
- (6) 男女とも全日程終了次第、表彰を行います。※17時を過ぎた場合は行いません。
- (7) 本部への質問・要望は監督及び中体連登録コーチが行えますが、抗議は出来ません。

II. 試合に関すること

- (1) 個人戦はすべて15点2ゲーム先取とします。(上限20点)
- (2) ベンチ入りは、選手・監督・マネージャー・コーチとする。コーチは教員又は県中体連の登録者で申込用紙に記載されたものとする。個人戦において、複数の試合が同時に行われている場合、フロアに入れるのは監督1人→副顧問・コーチ2名の計3名までとする。
- (3) インターバルは、以下の通りになります。
  - ①ゲーム間→120秒以内
  - ②3ゲーム目→どちらかのサイドのスコアが8点になった時→60秒以内
- (4) 連続試合は原則として15分程度の間隔を空ける。
- (5) 試合のコール後3分以内に試合ができる準備をしてコートに入らない場合は棄権とする。
- (6) 審判(主審)は敗者審判で行う(初戦は割当て審判)。得点係は前の試合の勝者が行う(代理可)※試合終了後、敗者は主審、勝者は得点係にまわる。
- (7) 線審は各チームから連れてくること。
- (8) 審判の判定に「抗議」や「異議」を唱えることはできない。「抗議」が続く場合、フォルトとする。個人戦ではプレイヤーが、団体戦では当該プレイヤーと監督に限り「質問」をすることができる。